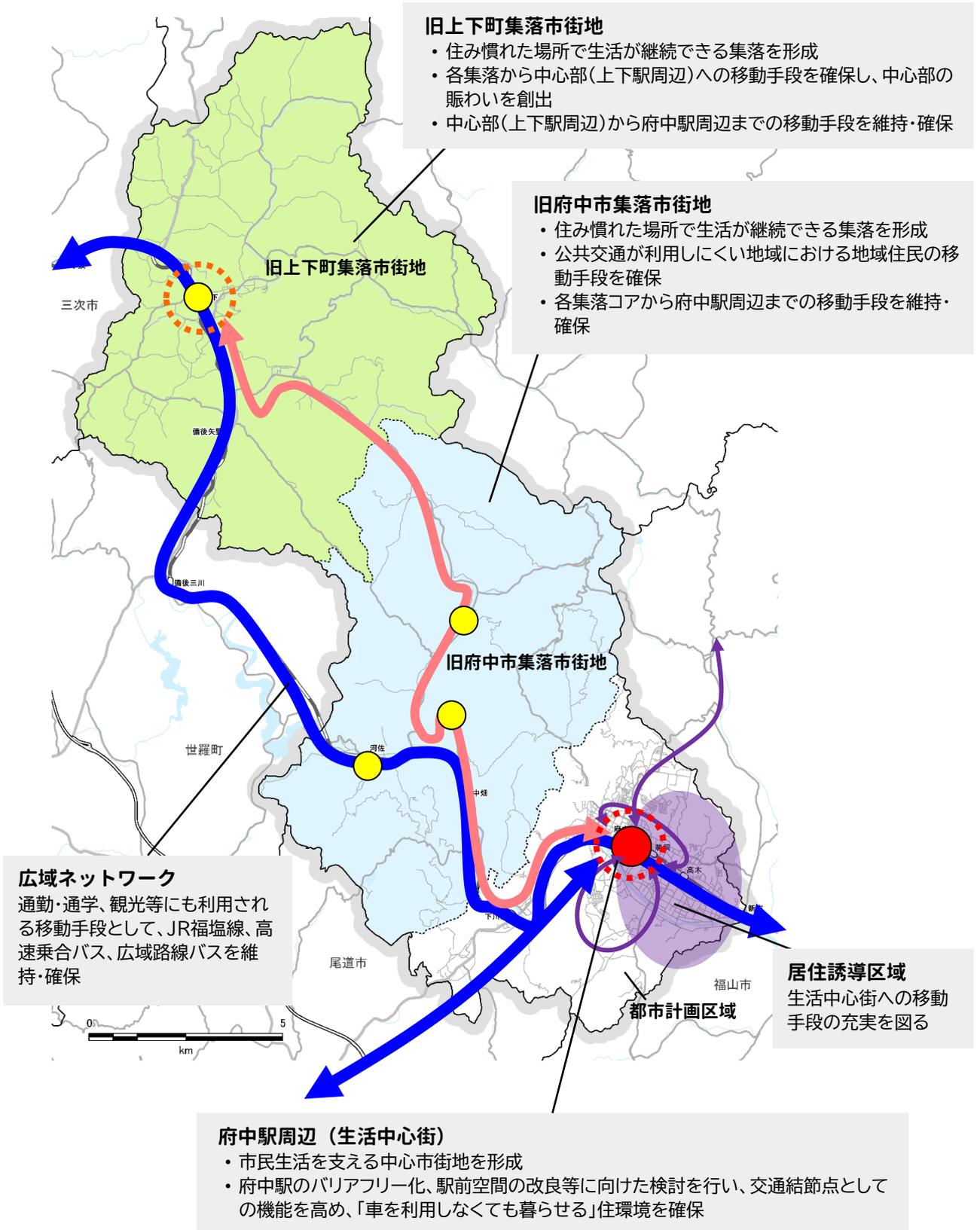


公共交通の将来ネットワーク

府中市のまちづくりに資する公共交通の将来ネットワークを、次のとおり定めます。



● 計画体系

計画の基本方針、目標、目標を達成するために実施する事業は、以下のとおりです。

基本方針1 誰もが安心して、快適に移動できる日常生活に必要な交通を確保します

目標1 ニーズに合った公共交通ネットワークの維持・確保

- <事業>
- 広域幹線と地域間幹線の維持・確保・改善
 - デマンド型乗合タクシーの運行改善と利用促進
 - バス・鉄道を利用しにくい地域における、移動手段確保の検討
 - タクシーのサービス供給体制の改善

目標2 公共交通を利用しながら安心しておでかけできる環境整備

- <事業>
- 拠点となる鉄道駅・バス停における利用環境の改善
 - 公共交通のバリアフリー化
 - 公共交通の運行に関するわかりやすい情報発信

基本方針2 関係者の連携・共創により、まちの活力とにぎわいを創出します

目標3 公共交通でおでかけしたくなる仕掛けづくり

- <事業>
- 移動の目的地となる施設と公共交通の連携
 - JR福塩線を活用した観光客向けの取組
 - 国・県・周辺市町との連携・協働による取組
 - 公共交通と介護予防・健康づくりとの連携

基本方針3 限られた資源を活用し、持続可能な地域公共交通を構築します

目標4 市内の公共交通の持続可能性向上

- <事業>
- 新しい運賃制度の導入
 - JR福塩線の利用促進
 - ターゲットに合わせた利用促進と意識啓発
 - 交通事業者の担い手確保支援
 - 福祉や通学を目的とした輸送との連携

基本方針4 すべての関係者が主体性をもって、公共交通をマネジメントします

目標5 市民や関係者を巻き込んだマネジメント体制の確立

- <事業>
- 府中市地域公共交通活性化協議会における検討体制の構築
 - 公共交通の現状・課題・事業の実施状況に関する情報発信
 - サービス見直し基準の運用

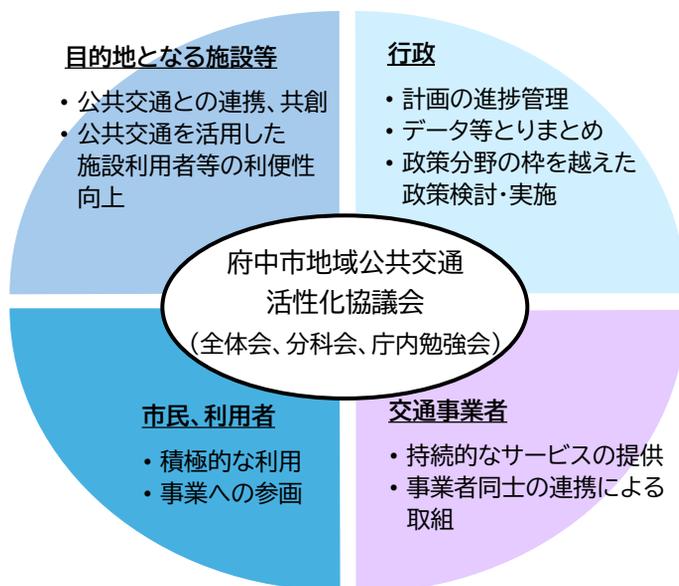
● 計画の評価指標

基本方針の実現状況を測るための評価指標について、次のとおり設定します。

評価指標	現状値	目標値	評価の時期
公共交通の年間利用者数	951千人 (令和4年度)	1,071千人 (令和10年度)	毎年度
府中駅周辺の1日あたりの 自転車・歩行者数	休日:1,965人/日 (令和5年度) 平日:2,180人/日 (令和5年度)	休日:2,600人/日 (令和10年度) 平日:2,300人/日 (令和10年度)	毎年度
市民のうち、鉄道か路線バス のいずれかを利用したことが ある人の割合	35.8% (令和5年度)	40.3% (令和10年度)	最終年度
利用者1人あたりの市の 財政負担額	537円/人 (令和4年度)	570円以下/人 (令和10年度)	毎年度
公共交通の収支率	37.0% (令和4年度)	35.0%以上 (令和10年度)	毎年度

● 計画の推進と管理

- 本計画は、府中市地域公共交通活性化協議会を中心に、右図のとおり関係者間で役割分担・協働しながら推進していきます。
- また、PDCAサイクルの考え方にに基づき、毎年度定期的に進捗状況や目標の達成状況の評価、改善策の検討を行います。
- 評価と改善策検討の実施時期は予算要求等のタイミングを考慮することとし、関係者間での効率的な議論や計画の実行性向上に繋がります。



発行：府中市（建設部 都市デザイン課）
広島県府中市府川町315
Tel 0847-44-9170
Fax 0847-46-1535

府中市地域公共交通活性化協議会の
取組等に関する情報はこちら



府中市の路線バスに関する情報は
こちら

